原子・分子・化学変化

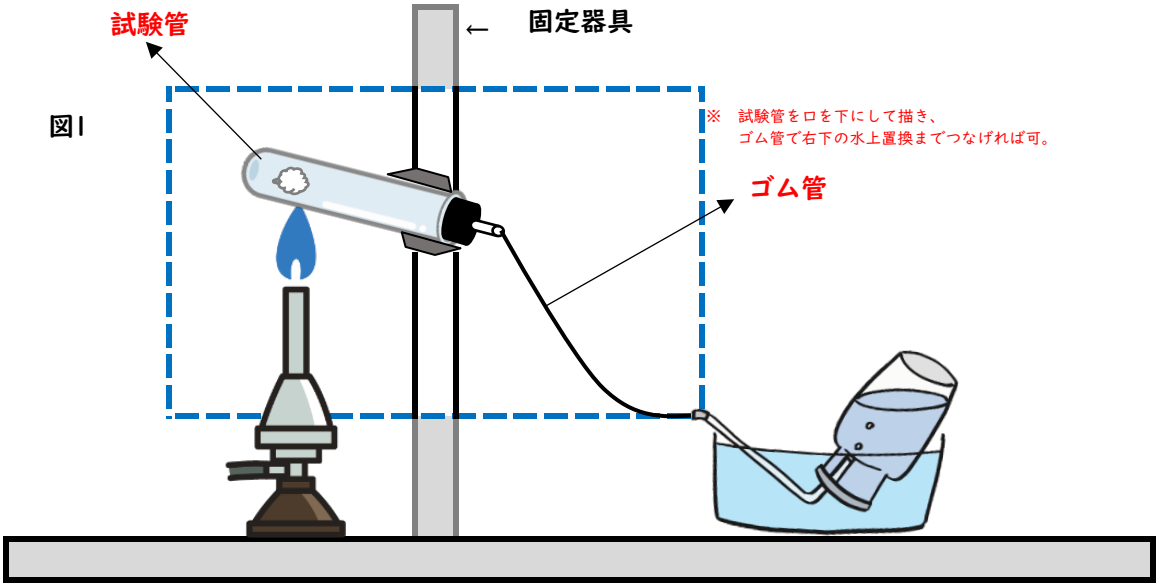
物質の分解　②

月　　日　　得点　　/70
5点×8
10点×3

モノマナビ研究所

【1】 **炭酸水素ナトリウムを加熱し、発生した気体や液体をしらべた。**
十分に加熱した後、試験管には白い固体Aが残った。

① 下の図1の［　　］の中に試験管・ゴム管などを書き入れ実験装置を完成させよ。
10点



② 実験の際、試験管を設置するうえで注意することは何か。理由も書け。
10点×2

注意点　（　試験管の口を少し下に下げる。　）

理由　（　発生した水が逆流して試験管が割れることを防ぐため。　）

③ 炭酸水素ナトリウム・固体Aをそれぞれ水に溶かし、下の指示薬を加えて変化を観察した。
5点×5 空欄にあてはまる語句を書き入れなさい。ただし**エ**と**ク**は色の変化を具体的に書くこと。

		炭酸水素ナトリウム		固体A
ＢＴＢ溶液	**ア**	青色に変化	**オ**	青色に変化
青色リトマス紙	**イ**	変化しない	**カ**	変化しない
赤色リトマス紙	**ウ**	青色に変化	**キ**	青色に変化
フェノールフタレイン溶液	**エ**	うすい赤色に変化	**ク**	濃い赤色に変化

※ 炭酸水素ナトリウムは弱アルカリのため赤色リトマス紙に変化が見られないこともある。

※ 同様に炭酸水素ナトリウムは弱アルカリのため、フェノールフタレイン溶液にほぼ変化が見られないこともある。

④ この実験の結果、炭酸水素ナトリウム・固体Ａはそれぞれ何性と判断できるか。
5点×3 また、この2つを水に溶かしたとき、どちらのほうが水によく溶けるか。○をつけなさい。

炭酸水素ナトリウム　（　アルカリ　）**性**　　固体Ａ　（　アルカリ　）**性**

※物体Ａは炭酸ナトリウムで、炭酸水素ナトリウムに比べアルカリ性が強く、水に溶けやすい。

水によく溶けるのは　（　炭酸水素ナトリウム・固体Ａ　）

No.（　　）　年　　組　名前

このプリントは無料ダウンロードできます。https://monomanabi.co.jp　モノマナビ研究所　検索